

選考方法 (プレゼンテーション型入試)

- 書類審査
- 英語リスニング (約 30 分)
- 日本語プレゼンテーション (約 25 分 : 質疑応答、面接を含む)

2019 年度 プレゼンテーションテーマ

志望する学科・専攻のテーマの中から1つを選んでください。出願後のテーマ変更は認められません。

| 学科・専攻 | テーマ |
|---|--|
| アジア言語学科 〈3専攻共通〉 インドネシア語専攻 ベトナム語専攻 タイ語専攻 | 次の2つのテーマの中から1つを選び、それについて論じなさい。 ① あなたの志望する専攻語の話される国について、以下の観点から述べなさい。必要に応じて日本あるいは他国との比較を行ってもよい。 1. その国を深く知るために大学で学ぶべきこと。 2. 一人の若者として、あなたはその国の人々とのように関わり、その国との関係を深めるため、どのような役割を果たせると思うか。 ② あなたの志望する専攻語の話される国が現在抱える問題を挙げ、その問題を解決するには何が必要か、ということについて述べなさい。 |
| スペイン語専攻 | スペイン語は、スペインにとどまらず、メキシコ、コロンビア、アルゼンチンなど、中南米の多くの国で話されている言語です。 本学が、イベロアメリカ言語学科と称しているのも、これら中南米を含めた国々をも視野に入れていることが背景にあります。 これらふまえながら、本学のスペイン語専攻で何を学び、将来これらの国々とのようにかかわっていききたいのか、スペイン語そのものや、スペイン語圏の文化・芸術、歴史・社会など、あなたが興味を持っている事柄とあわせて、プレゼンテーションをしなさい。 |
| イベロアメリカ言語学科 ブラジル・ポルトガル語専攻 | ブラジルは、国土の大きさでも人口の多さでも世界第5位で、日本とも深い交流の歴史を持つ親日国です。 ブラジルの特徴を知るために用意された以下の3つの題目のうち1つを選んでプレゼンテーションをしなさい。 ①あなたが将来、ブラジルに関係したビジネスをするとしたら、どのようなことをしますか。ブラジル社会の特徴を活かしたユニークなビジネスの可能性を考えてください。ブラジル国内向けでも、ブラジルから国際市場を目指したものでかまいません。例えば、日本では当たり前となっているビジネスで、ブラジルに活かせるもの、ブラジルの持っている資源や産業で、日本やその他の国や地域に活かせるものなど、あなたが考えることを発表してください。ビジネスの知識よりも、ブラジル社会の特徴をつかんでいるかどうかの方が大切です。 ②ブラジルの国際関係史の中で、あなたが一番興味を持っているのはどのような点ですか。ブラジルとその他の国や地域との関係を調べ、国際社会の中におけるブラジルの特徴を述べてください。特定の歴史的トピックスでも、時代の流れに焦点を当ててもかまいません。対象とする時代は問わないものとします。 ③今年はブラジルを含むラテンアメリカの各国で大統領選挙が実施されます。ブラジルの大統領候補になったつもりで、選挙公約を考えてください。政治志向そのものよりも、ブラジル社会の問題・特徴をつかんでいるか、あなた自身のリーダーシップを伝えられるかどうかの方が大切です。 少し難解に感じるかもしれませんが、ブラジル・ポルトガル語専攻では、テーマについて調べるのが、気づきや知識を得る機会になると考えています。様々な情報の中からどのような点に着眼するか、あなた自身がどう考えるかが大切です。あなた自身が調べたことをきっかけに、将来ブラジルとどのように関わっていききたいかをアピールしてください。 |

※大学に入学すると、これまで以上に自ら関心を持ち、自ら学ぶことが大切になってきます。将来のビジョンを明確に持ち、4年間主体的に学び続けるため、あなたなりのその地域の文化や言語に対する興味・情熱がどれくらいあるかが大切だと考えています。各学科・専攻のテーマは異なりますが、共通して以下のようなことを大切にしています。
①その地域の文化や言語に対し、あなたが強い関心があるかどうか
②その地域の文化や言語に対し、基本的な理解とそれに対するあなたなりの考えを持っているかどうか
テーマは、幅広く感じるものから、深い知識が必要に感じるものまで、様々な見えるかもしれませんが、いずれも高度な知識を求めているものではありません。また、正解があるものでもありません。大切なのは、あなたの考えを示していただくことです。